

目 次

節

0. 記号と規約	1
1. L_2 導函数の算法一局所的性質	2
2. L_2 導函数の算法一大局的性質	12
3. 不 等 式	18
4. 楕円型作用素	42
5. 局所解の存在の理論	44
6. 楕円型方程式系の解の局所的正則性	47
7. Gårding の不等式	67
8. 大域的解の存在	86
9. 強椭円型方程式の解の大域的正則性	100
10. 統 御 性	130
11. Aronszajn と Smith の統御性定理	146
12. Hilbert 空間上の線型変換に関する若干の結果	170
13. 抽象的作用素のスペクトル論	202
14. 楕円型方程式の固有値問題；自己共役の場合	225
15. 自己共役でない固有値問題	255
16. 固有函数系の完備性	272
付 錄	283
訳者あとがき	309
索 引	311

